

## 21120 多奈川ビオトープ 自然観察会・自然再生活動

- 翌週からは寒波襲来で、気温は7℃くらい低下したのですが、この日は、晩秋最後の暖かな日、気温も20℃と、屋外にいても快適!!
- 午前中の「自然観察会」参加者は20名以上と大盛況…(^\_^)v 湿地で、スジエビやメダカを手にとり、自慢げな子どもたちの姿が印象的でした。
- 自然再生活動は、「水面に広がった伐採ヒメガマの回収・堆肥場への運搬」や隣接森林との境目に「イノシン侵入抑制帯」として1.5m幅の伐採作業等を行いました。



↑ ビオトープ池(水鳥がいっぱい)



↑ ヒメガマ伐採エリアは水面回復



↑ 自然観察会に出発!



↑ 自然観察会の様子



↑ 望遠カメラで撮影した野鳥の姿に歓声



↑ 自然観察終了時に記念撮影





↑ 水面を漂う「伐採ヒメガマ」の回収



↑ 同 左



↑ 回収したヒメガマを 陸上の一輪車へ



↑ 堆肥づくり場まで運搬



↑ 湿地の維持管理



↑ 大西さんのイノシシ侵入抑止帯伐採



↑ スタッフ集合写真



↑ カラスを追うハイタカ（北尾祐介氏撮影）



